

令和6年10月31日

住民参加型河川ワークショップ実施のお知らせ

このたび食農学類原田茂樹教授（水圏環境学）が、河川基金アウトリーチ研究Bの支援をうけ、下記日程で「住民参加型河川ワークショップ」を開催いたします。ワークショップは、福島大学みらいホールでの講演と二本松市油井川での現地活動の2部構成です。

本ワークショップは学内外を問わずどなたでもご参加いただけます。

■概要

「住民参加型河川ワークショップ」は、河川基金より支援を受け、生産環境の主要なパーツである河川の環境について地域住民や学生とともに学び、体感し、評価するという一連のプログラムです。参加者は、講演で河川環境についての基礎知識を得たあと、実際に河川へ赴き、河川環境を考えます。

昨今、河川づくりにおいては治水や利水のみならず親水や環境づくりに学生諸氏や住民のみなさんのご意見を反映することが求められています。河川の環境評価は、環境省による水辺の健やかさ指標（自然なすがた、ゆたかな生き物、水のきれいさ、快適な水辺、地域とのつながりの5軸による評価のしくみが用意されている）を用いて行うものであり、本ワークショップでは河川のもつ様々な特徴を知ることができます。

■日 程

令和6年11月10日（日）、16日（土）、23日（土）

※各日いずれかの参加

■申し込み方法

（1）メールを以下宛先にお送りください。

harada.shigeki@agri.fukushima-u.ac.jp（福島大学食農学類 原田茂樹 宛）

（2）返信メール内に記載された Google Form へ参加希望日や参加者名等の必要事項をご入力ください。

※複数名で参加する場合は、参加者全員の名前をご記載ください。

■対象者 学生諸氏、地域住民など誰でも参加可

■定員 各回50人程度

■参加費 無料

■行程

12:50～13:10 JR金谷川駅ロータリーからバスにて移動
13:10～14:10 講演（福島大学食農学類みらいホール）
「河川水質と流域管理（食農学類 原田茂樹教授）」
「渓流水質の形成と森林管理（食農学類 福島慶太郎
准教授※ビデオ講演）」
「河川環境と遠隔環境情報取得（食農学類 牧雅康教
授※ビデオ講演）」
「河川環境評価の指標（食農学類 原田茂樹教授）」
14:10～14:40 福島大学出発
14:40～16:30 ワークショップ（二本松市油井川（阿武隈川支流））
16:30～17:00 福島大学到着 ※大学にて解散

■プログラム代表（食農学類 原田茂樹教授）詳細

<https://www.agri.fukushima-u.ac.jp/education/production.html#harada>

※取材をご希望される方は、事前に以下お問い合わせ先までご連絡ください。

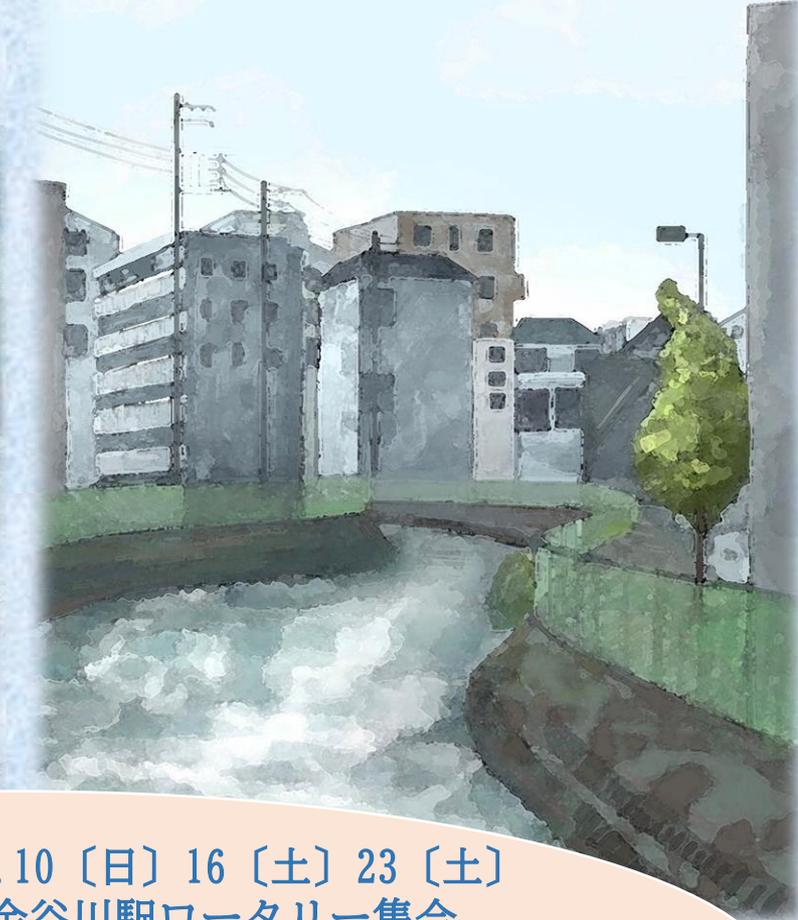
（お問い合わせ先）
食農学類 教授 原田茂樹
電 話：024-503-4975
メー ル：harada.shigeki@agri.fukushima-u.ac.jp



河川基金

河川財団ワークショップ

2024-5222-004
プロジェクト名: 河川環境評価のワークショップ実施事象
(代表 福島大学 食農学類 教授 原田茂樹)



スケジュール R6.11.10〔日〕16〔土〕23〔土〕
のうち1日に参加 12:50に金谷川駅ロータリー集合、
福島大学みらいホールにバスで移動し、ミニ講演（河
川水質と流域管理・森林管理・遠隔環境情報取得）な
どを経て福島大学経済棟ロータリーから二本松市油井
川に移動、現地活動後、福島大学にて17:00頃に解散

あらゆる生命や私たちの身の回りに存在する多くの物質は「水」と深くかかわっており、人が河川、流域と係わる上で身につけなければならない智慧、知識、態度を涵養させる働きを「川づくり」といいます。このプロジェクト「河川環境評価のワークショップ実施事象」では、河川環境に関するミニ講演後、実際に河川（二本松市油井川）へ移動し、水質調査のデモンストレーション、河川評価シートの記入などを通じて、河川とふれあい、川づくりについて考えることを目的とします。学生さん、地域住民の方、ふるってご参加をお願いします。harada.shigeki@agri.fukushima-u.ac.jp（福島大学 食農学類 原田茂樹）にメールをお願いします。参加のためのご連絡と参加申し込み用Google Formをお送りします。